

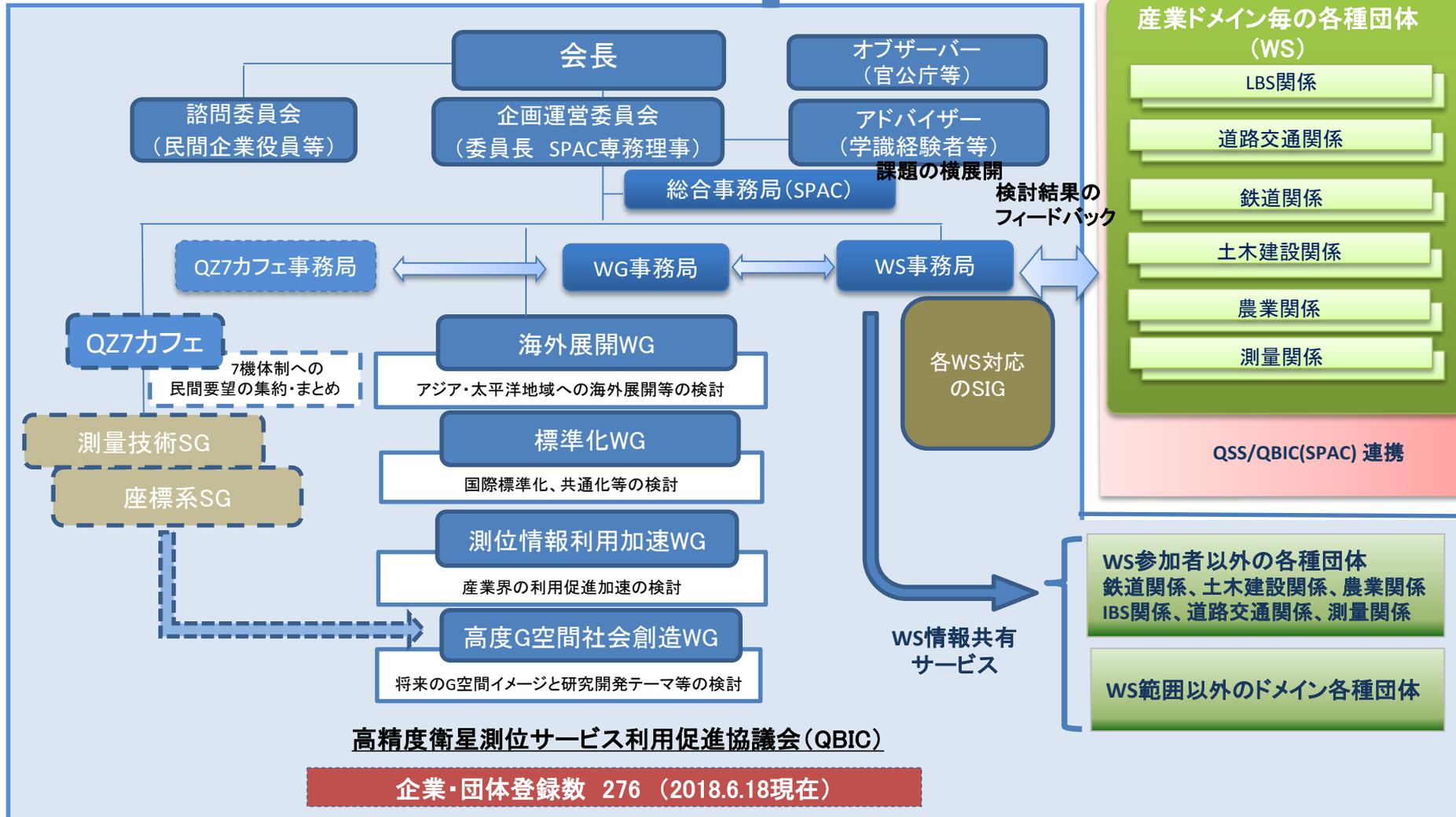
QBICの活動体制

各種啓蒙活動

・G空間EXPO、QZSシンポジウム、SPACフォーラム等

各種答申・提案

・提言書、SPAC Website、QBIC Website



2018年度QBIC活動方針とWG活動指針(案)

A.QBIC活動方針:QBIC検討委員会の重点施策(案)を先取りした魅力的な活動

- ① 会員が持つ異なるQBIC活動への期待を認識したサービスの取り込み
 - ・情報収集が主目的の会員向けに、拡大WG増数、WG内の製品紹介等のサービスを充実
 - ・事業化にむけ各種アイデアやヒント入手が目的の会員向けに、WG内の小G会議を継続
 - ・要すれば、会員の参加目的のアンケート調査を行い、WG活動等の運営方法に反映
- ② 準天頂衛星サービスABC講座の準備と公開講座化による新規事業分野会員の参入勧誘
- ③ 新規事業分野各種団体との連携策は企画運営委員会重点課題として検討して試行開始
- ④ 他国のGNSSとのインターオペラビリティ確保策等の新しい課題の検討を開始

B.WG活動指針:WG活動に適宜A項の該当部分を取り入れ以下の施策を推進

- ① 測位情報利用加速WG
 - QZSS対応受信機性能の評価を含む各種実証を推進し、「おもてなし・3つのバリアフリー」を柱の1つとしたQZSS利用加速策を推進
- ② 海外展開WG
 - MGA枠組み利用、GSA連携等でアジア太平洋地域でのQZSS利用実証と利用拡大を推進、及びガリレオ等とのインターオペラビリティ確保策のあり方検討
- ③ 高度G空間社会創造WG
 - G空間社会新サービスアイデアの事業化に関わる共通課題の自主的な発掘と解決策の模索、及びQZ7カフェ中間・最終報告書の正式な発行化
- ④ 標準化WG
 - 位置情報交換フォーマットのQBIC規格への制定と更なるISO化への取組み